

強化方針を確認
事業成果共有も

ACKグループ定例会
ACKグループ（野崎秀則



社長）は6日、東京都渋谷区の本社内で第23回定例会を開き、写真、中期経営計画ACK2013の強化方針を確認するとともに、グループ各社の重点化プロジェクトの取り組みについて情報共有した。定例会には本会場に加え、テレビ会議やインターネット

ライブ中継で接続した全国20カ所以上の拠点からグループ各社の役員が出席。防災や地域活性化、事業経営などグループ各社が取り組む6件の重点化プロジェクトの成果と今後の展開が発表され、活発に質疑が交わされた。インターネット投票で「土砂災害避難行動支援の取り組み」を発表した木村美瑛子さん（オリエンタルコンサルタンツ）が最優秀賞に選ばれた。

最後に野崎社長が「ニーズに合わせるだけでなく、マーケットをつくっていくことが重要だ。連携の強化によりグループシナジーを発揮し、国内外の多様なフィールドで着実に事業拡大を進めていってほしい」と呼び掛けた。